

# 新年のごあいさつ



菊陽町議会議長

上田 茂政



菊陽町長

吉本 孝寿

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。私は、昨年10月2日に執行されました町長選挙におきまして多くの町民の皆さまから信任を賜り、菊陽町長として町政を担わせていただくことになりました。課せられた使命と責任の重さを感じ、身の引き締まる思いでございます。今年も皆さまの期待に応えられるよう、町長としての責務を全うしてまいります。

さて、依然として新型コロナウイルス感染症の拡大が続いております。このような中、皆様には、新しい生活様式の取り組みやワクチン接種などの感染防止対策にご協力いただき、あらためて感謝申し上げます。

また、町で整備を進めてきた「第二原水工業団地」では、「TSMC」「ソニーグループ」「デンソー」の3社が出資して設立された「JASM」の新工場建設が、令和6年末の出荷開始に向けて、急ピッチで進められております。

この工場建設は、全国でも最大級の規模の事業と言うだけでなく、半導体の国内生産という日本の経済安全保障にも関わる国家プロジェクトという重要な役割を担っており、引

き続き、計画通り進められるよう、熊本県とも連携しながら、町として、万全の態勢で支援していきます。

今後も将来の町の発展を見据え、渋滞対策や環境対策など、まちづくりに活かすために必要な施策には、積極的に取り組んでまいります。

さらに、災害時の避難拠点として整備を行う「総合体育館新築工事」につきましては、順調に工事が進んでおります。町の防災力向上及び町民の健康増進につながる施設として、今年10月のオープンに向けて引き続き工事を進めてまいりますので、完成後は是非ご利用ください。

「新しい菊陽」の未来は輝かしくもあり豊かでもあります。菊陽町に住む全ての方と、これまで繋がりがあった方々が誇れる「新しい菊陽」にすることが私の使命だと考えています。これからの菊陽町のグランドデザインを描き、将来に渡り「誇れるまち」にするために、国、県ともこれまで以上の繋がりを持ち、皆さまと共に考え、議論し、進むべき道を歩んでまいりますので、より一層のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、より良き年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、議会の活動に對しまして、ご理解とご支援をたまわり、心から感謝申し上げます。さて、新型コロナウイルス感染症は未だ収束に至っておらず、町民の皆さまには、日常生活において、密を避ける工夫をするなど、ご自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践していただき、感染防止対策を徹底していただくようお願い申し上げます。

昨年は、世界最大の半導体受託製造企業である台湾のTSMCとソニーグループ、デンソーの出資による新会社である「JASM」が令和6年末の出荷開始に向けて、新工場建築工事を着工し、現在も工事が進められています。

この工場建設に伴う経済効果は大きく、菊陽町の更なる活性化と発展に繋がるものと考えています。

さらに、本年10月には、町議会としても大きく期待を持っております総合体育館が完成の見込みです。多くの町民の皆さんに利用していただけるように願っております。

議会としては、町民の皆さまからいただいたさまざまな意見を町政に反映できるよう取

り組むと共に、公共の福祉の増進や、住環境の整備など、関連するさまざまな重要課題の解決に向けた政策の提案をおこなってまいります。

また、令和4年4月にタブレット端末を導入し、全議員に貸与しました。これにより議案の電子化や議員間の情報共有の迅速化が図られました。

今後は、災害時や非常時であっても議会活動を停滞させないよう、タブレット端末を活用したオンライン会議など議会活動の効率化、活性化に努めてまいります。

菊陽町は、人口4万3千人を超える町となりました。今後も人口は増加し発展を続けていくと考えております。その変化に速やかに対応できるよう、議会も執行部とともに努力してまいります。

本年も、町民の皆さまに寄り添い、全議員が力を合わせて、だれもが安全・安心で住みやすいまちにするため、しっかりと取り組んでまいりますので、町民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、町民の皆さまにとって本年がすばらしい年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

明けましておめでとうございます。熊本県とも連携しながら、町として、万全の態勢で支援していきます。

今後も将来の町の発展を見据え、渋滞対策や環境対策など、まちづくりに活かすために必要な施策には、積極的に取り組んでまいります。

さらに、災害時の避難拠点として整備を行う「総合体育館新築工事」につきましては、順調に工事が進んでおります。町の防災力向上及び町民の健康増進につながる施設として、今年10月のオープンに向けて引き続き工事を進めてまいりますので、完成後は是非ご利用ください。

「新しい菊陽」の未来は輝かしくもあり豊かでもあります。菊陽町に住む全ての方と、これまで繋がりがあった方々が誇れる「新しい菊陽」にすることが私の使命だと考えています。これからの菊陽町のグランドデザインを描き、将来に渡り「誇れるまち」にするために、国、県ともこれまで以上の繋がりを持ち、皆さまと共に考え、議論し、進むべき道を歩んでまいりますので、より一層のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、より良き年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

この工場建設は、全国でも最大級の規模の事業と言うだけでなく、半導体の国内生産という日本の経済安全保障にも関わる国家プロジェクトという重要な役割を担っており、引